

事務事業名		認定しおやこども園給食業務民間委託事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業			
総合計画	政策名	0:1: 安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課	認定しおやこども園	担当	
	施策名	0:2: 子育て支援の充実				課長名	柿沼 美智子	担当者名	阿久津 将喜
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	児童福祉法
事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 平成31 年度)				<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)			
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 現在、こども園の給食については町直営で調理し提供しておりますが、本年度末をもって正職員の調理員が退職を迎えることになり、来年度以降の調理体制について検討をいたしました。その結果、町直営であります調理員の他に保健福祉課に配属されております栄養士が抱える業務など、表に見えない業務が多々あるとともに、直営で継続するには調理のリーダーとなる人材育成が進んでいないことなどから、学校給食センターと同様の民間委託について検討をさせていただきました。その結果、現在の人件費等とほぼ同額で委託できると共に、保護者から要望の多い手作りおやつなどにも対応できるなど現在の提供物を上回る給食を提供できる見込みが立ちました。 また、民間委託であります、栄養士も派遣していただけることから、現在、保健福祉課の栄養士が行っている業務が定期的な監査業務のみになることから、本来の保健予防業務や住民課と取り組んでいる糖尿病重症化予防対策をより推進できることになると思われます。 なお、民間委託にあたっての調理室の改装等は一切無く、現状の状態で使用してもらうことで見積を徴しております。</p> <p>2 概算事業費 ○H29年度 人件費 9,084,776円 食材費 5,910,813円(決算ベース) ○H31年度 人件費 9,162,720円 食材費 6,557,760円(民間委託した場合の参考見積)</p>							

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画 (活動の量・大きさ・規模等) 提供給食数/年	➡	名称	単位
		ア 提供給食数/年	食
② 対象 (事業は誰・何を対象にしているのかを記載) 園児	➡	名称	単位
		ア 園児	人
③ 目標 (この事業によって、対象をどうしたいのかを記載) 安全安心な給食を提供することにより、健全な身体を育む健全な身体の維持率	➡	名称	単位
		ア 健全な身体を育む健全な身体の維持率	%

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 食	26,400	26,400	26,400	26,400	26,400	26,400
		実績値 食						0
	イ	目標値 0						0
対象指標	ア	目標値 人	100	100	100	100	100	100
		実績値 人						0
	イ	目標値 0						0
成果指標	ア	目標値 %	100	100	100	100	100	100
		実績値 %						0
	イ	目標値 0						0
		実績値 0						0

計画		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	財源内訳	千円					0
	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
	一般財源	千円	15,000	15,720	15,720	15,720	15,720
	事業費計 (A)	千円	15,000	15,720	15,720	15,720	15,720

実績		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	財源内訳	千円					0
	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
	一般財源	千円					0
	事業費計 (A)	千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町立のこども園の給食提供であることから公共が関与するほかないと判断する。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	正職員の退職を機会に、利用者から要望があった事項を改善すると共に、より良い給食を提供するには、このタイミングしかないと判断したため。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	平成29年度のコストの実績と照らし合わせてもほぼ同等の額であり、内容の拡充を考慮した場合には妥当な額であると判断できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	利用者の負担もあり、その対価に沿った受益であることから受益と負担のバランスはとれていると判断できる。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 30 年 6 月 29 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項
<input type="checkbox"/> 再評価対象事業	